

令和2年7月22日（水）  
国土交通省関東地方整備局  
鹿島港湾・空港整備事務所

## 記者発表資料

### 令和元年度優良工事等の事務所長表彰について

関東地方整備局鹿島港湾・空港整備事務所では、令和元年度に完成した工事の中で、特に優れた成績を収めた工事、技術者について、令和元年度事務所長表彰を行いますのでお知らせいたします。

■表彰件数等 優良工事 3件、優秀工事技術者3名  
優良下請企業3件、優秀下請技術者3名

例年であれば、表彰式を行っておりますが、新型コロナウイルスの感染防止の観点から、受賞される皆様方の健康や安全にも鑑み、表彰状を送付することで表彰式に代えさせていただくことになりました。

#### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ・神奈川建設記者会・横浜海事記者クラブ・茨城県政記者クラブ

#### 問い合わせ先

関東地方整備局 鹿島港湾・空港整備事務所

はせがわ せいじ

担当：副所長 長谷川 清治

電話 : 0299-84-7711

FAX : 0299-82-1673

## 令和元年度優良工事等の表彰について

## 1. 目的

令和元年度に鹿島港湾・空港整備事務所で完成した工事の中から、その施工への取り組みが優秀で他の模範となる工事を選定し、当該業者及び技術者を表彰することにより建設における技術の向上及び円滑な事業推進に資することを目的とします。

## 2. 令和元年度優良工事等 [事務所長表彰]

- ・ 優良工事 : 3件
- ・ 優秀工事技術者 : 3名
- ・ 優良下請企業 : 3件
- ・ 優秀下請技術者 : 3名

## 優良工事及び優秀工事技術者

工事名	工事場所 工 種	優秀工事 技術者名 職 名	業 者 名 代 表 者 名 住 所
鹿島港外港地区中央波堤 付帯施設築造工事	鹿島港 港湾土木	とうじょう ようすけ 東條 陽介 現場代理人	若築建設（株）東京支店 石井 一己 東京都目黒区下目黒2 丁目23番18号
茨城港常陸那珂港区 中央ふ頭地区廃棄物埋立護岸 締切部築造工事	茨城港 港湾土木	こいずみ ひろゆき 小泉 博之 監理技術者	東亜・本間・あおみ特定 建設工事共同企業体 本多 将人 東京都中央区日本橋室 町4-1-6 クアトロ室町 ビル8階
鹿島港外港地区中央防波堤 付帯施設築造工事（その2）	鹿島港 港湾土木	いわもと もりひさ 岩本 守央 現場代理人	東亜建設工業（株）東京 支店 本多 将人 東京都中央区日本橋室 町4丁目1番6号

優良下請企業及び優秀下請技術者

工事名	工事場所 工 種	優秀下請 技術者名 職 名	業 者 名 代 表 者 名 住 所
鹿島港外港地区中央波堤 付帯施設築造工事	鹿島港 港湾土木	かとう まさと 加藤 正人 主任技術者	(株) 青山海事 青山 武美智 福島県いわき市鹿島町 久保1-10-3
茨城港常陸那珂港区 中央ふ頭地区廃棄物埋立護岸 締切部築造工事	茨城港 港湾土木	はら ひでゆき 原 英幸 主任技術者	東亜鉄工(株) 藤本 好由 神奈川県横浜市鶴見区 安善町1丁目3番地
鹿島港外港地区中央防波堤 付帯施設築造工事(その2)	鹿島港 港湾土木	あさくら ひろゆき 朝倉 寛之 主任技術者	神洋建設(株) 蔵元 忍 東京都江東区福住1丁 目13番7号

3. 優良工事等の概要及び表彰理由 [事務所長表彰] (資料参照)

4. 表彰式

例年であれば、表彰式を行っておりますが、新型コロナウイルスの感染防止の観点から、受賞される皆様方の健康や安全にも鑑み、表彰状を送付することで表彰式に代えさせていただくことになりました。

国土交通省関東地方整備局 鹿島港湾・空港整備事務所

令和元年度優良工事等の事務所長表彰について



記者発表資料（参考資料）

令 和 元 年 度

優良工事等の事務所長表彰の概要及び表彰理由

令和 2 年 7 月 2 2 日  
国土交通省関東地方整備局  
鹿島港湾・空港整備事務所

優良工事及び優秀工事技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	わかちくけんせつかぶしがいしゃ とうきょうしてん 若築建設株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	とうじょう ようすけ 東條 陽介	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	かしまこうがいこうちくちゅうおうぼうはていふたいしせつちくぞうこうじ 鹿島港外港地区中央防波堤付帯施設築造工事		
工期	(自) 平成30年8月2日 (至) 令和元年5月31日		
事務所名	鹿島港湾・空港整備事務所		
工事概要	<p>本工事は鹿島港外港地区中央防波堤付帯施設の基礎工、被覆・根固工を施工するものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎工 基礎捨石11,763m<sup>3</sup>、捨石荒均し3,204m<sup>3</sup>、敷布敷設3,365m<sup>2</sup></li> <li>・被覆・根固工 被覆石4,076m<sup>3</sup>、被覆均し3,228m<sup>2</sup></li> </ul>		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は鹿島港外港地区中央防波堤付帯施設の基礎工、被覆・根固工を施工するものである。</p> <p>施工箇所は波浪・潮流の影響が大きく、また透過性が悪い海域の作業となる。このため、基礎マウンド施工においては、高い精度での基礎捨石・被覆石投入と、それに続く均し作業での正確な均し面の出来型管理が不可欠である。これに対し本工事では、以下により効率的かつ高精度の施工を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・着工前の事前深淺測量をナローマルチ測量で行い、既設構造物などの状況を三次元で把握した上で施工計画を立案</li> <li>・石材投入ではGNSSを用いた作業船位置管理システムを導入し、迅速に作業船を投入箇所にセットすることによって、効率的かつ正確な石材投入を実施</li> <li>・出来形管理においても、石材均し完了後にナローマルチ測量を行い、25cmメッシュで取得した深淺データから、側線(10m)間における出来形管理値を補完し精度向上を図る</li> </ul> <p>また、海象条件の厳しい施工場所のため、敷布敷設、石材投入・均し作業は、うねりや波の影響を受ける。このような状況下において、以下のような取組により安全で確実な施工を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の波浪予測システムを使用し、施工海域の波浪予報を多角的に分析することにより、施工前に確実な作業実施可否判断を行い安全を確保</li> <li>・施工中においては、小型波高観測装置を現場海域に設置することで、波浪状況をリアルタイムに把握し、作業中止基準を超える波高が発生した場合に、迅速かつ確実な作業中止の判断を行う。</li> </ul> <p>以上のような工夫により、厳しい海象条件の中でも、確実な施工管理、工程管理及び安全管理を実施し、無事故・無災害で計画通りに工事を完了させるとともに、労働環境の健全化を目指した休日確保(4週8休)に取組み、これを達成した。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>本工事は鹿島港外港地区中央防波堤付帯施設の基礎工、被覆・根固工を施工するものである。本工事は海象条件の厳しい鹿島港外港地区(供用係数3.7)でかつ冬期間の工事であったが、複数の気象海象情報の入手、現地の波高周期を把握し、経験に基づいた的確な作業可否判断を行い施工した。また、施工方法にも高度技術及び創意工夫を凝らし、安全にかつ確実に工事を完了させた。</p> <p>また、関係各所、水域利用者及び近接工事業者との調整も積極的に実施し、安全で円滑な作業船の運行管理を実施した。</p> <p>建設フェスタ、鹿島灘はまぐり祭り等の地域活動にも積極的に参加し、港湾建設事業の意義魅力を社会へ広くアピールした。</p>		
完成又は施工状況写真			
			
捨石投入状況(基礎工)		捨石荒均し状況(機械均し)	

優良下請企業及び優秀下請技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 元請業者名	わかちくけんせつかぶしきがいしゃ とうきょうしてん 若築建設株式会社 東京支店
ふりがな 下請業者名	かぶしきがいしゃ あおやまかいじ 株式会社 青山海事
下請工事種別	基礎工
下請代表者名	青山 武美智
下請住所	福島県いわき市鹿島町久保1- 1 0 - 3
ふりがな 下請技術者名	かとう まさと 加藤 正人
職名	主任技術者
ふりがな 工事名	かしまこうがいこうちくちゅうおうぼうはていふたいしせつちくぞうこうじ 鹿島港外港地区中央防波堤付帯施設築造工事
事務所名	鹿島港湾・空港整備事務所
工事概要	本工事は鹿島港外港地区中央防波堤付帯施設の基礎工、被覆・根固工を施工するものである。
下請工事概要	本下請け工事は、鹿島港外港地区中央防波堤付帯施設の基礎工、被覆・根固工を実施した。
優良下請表彰理由【工事】	元請業者の要請に迅速に対応し、捨石及び被覆石の投入精度向上、起重機船による機械均しにより作業効率及び出来形管理精度の向上に努めた。
特筆すべき事項	・起重機船による機械均し (平面部：重錘式機械均し機、法面部：法面均しクラブバケット)

優良工事及び優秀工事技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由



ふりがな 会社名	とうあほんまあおみとくていけんせつこうじきょうどうきぎょうたい 東亜・本間・あおみ特定建設工事共同企業体		
ふりがな 技術者名	こいずみ ひろゆき 小泉 博之	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	いばらぎこうひたちなかこうちゅうおうふとうちくはいきぶつづめたてごがんしめきりぶちくぞうこうじ 茨城港常陸那珂港区中央ふ頭地区廃棄物埋立護岸締切部築造工事		
工期	(自) 平成30年1月31日 (至) 令和2年3月19日		
事務所名	鹿島港湾・空港整備事務所		
工事概要	本工事は、茨城港常陸那珂港区中央ふ頭地区廃棄物埋立護岸締切部の基礎工、本体工(セル式)、遮水工、上部工、付属工、仮設工を施工するものである。 ・基礎捨石107.6m、・鋼板セル製作・据付5函、アーク製作・設置12枚、・浮上り防止ブロック製作・設置77個、・遮水対策149.1m、被覆コンクリート155.1m、・上部コンクリート161.7m、頂部コンクリート168.2m、・付属工(電気防食等)1式、・ヤード整備1式		
表彰理由 【工事】	本工事は、茨城港常陸那珂港区中央ふ頭地区廃棄物埋立護岸締切部を施工するものである。工事内容は最終埋立護岸締切部で、本体工である鋼板セル(φ21.0m,H=23.0m,t=13mmの標準函4函、t=15mmの締切函1函)とアーク(R6.27m×22.975m,t=8mm,12m枚)の製作・据付・設置を行う大規模な工事である。施工場所は埋立護岸の開口部になり、天文潮の作用により護岸内外に生じる水位差から水流が発生する。また、別件工事と同時施工となるため、鋼板セル据付可能時期の工程が制約を受ける状況にある。鋼板セル据付では潮流の影響に対して、セル本体の動揺抑制や接触防止に配慮した施工を行った。また、大水深となる潜水作業では、潜水士の作業や体調をリアルタイムで監視し安全で確実な施工を行った。鋼板セル据付以降は、上部工のコンクリート板はプレキャスト工法で施工する等工程遅延対策を行った。陸上での鋼板セル・アーク製作では、限られた施工範囲で輻輳する大型クレーン作業の安全対策に配慮した施工計画を立案し、安全・工程管理を実施した。上記のような工夫や対策を行い、適切で確実な施工管理、工程管理及び安全管理を実施し、無事故・無災害で工期内に工事を完了させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、茨城港常陸那珂港区中央ふ頭地区廃棄物埋立護岸締切部の基礎工、本体工(セル式)、遮水工、上部工、付属工、仮設工を施工するものである。施工場所は埋立護岸の開口部になり、大水深14m以上(設計水深17m)で天文潮の作用により護岸内外に生じる水位差から水流が発生する。また、別件工事と同時施工となるため、鋼板セル据付可能時期の工程が制約を受ける状況にある。現場海域に設置した波高計・風速計データを取得し、気象・海象状況を常に把握し、作業の可否判断を迅速かつ的確に行なった。また、別件工事との工程調整や作業船団の動静調整も適切に行い、関係各所と円滑な関係を構築した。また、共同企業体としての認識に立ち、工事全般における工事進捗管理も的確に実施し、安全第一を心がけ無事故・無災害で工期内に工事を完了させた。		
完成又は施工状況写真			
			
鋼板セル据付状況(据付)		廃棄物埋立護岸完成	

優良下請企業及び優秀下請技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 元請業者名	とうあほんまあおみとくていけんせつこうじきょうどうきぎょうたい 東亜・本間・あおみ特定建設工事共同企業体
ふりがな 下請業者名	とうあてっこうかぶしきがいしゃ 東亜鉄工株式会社
下請工事種別	プレキャスト部材（鋼板セル・アーク）製作工
下請代表者名	藤本 好由
下請住所	神奈川県横浜市鶴見区安善町1丁目3番地
ふりがな 下請技術者名	はら ひでゆき 原 英幸
職名	主任技術者
ふりがな 工事名	いばらぎこうひたちなかこうちゅうおうふとうちくはいきぶつうめたてごがんしめきりぶちくぞうこうじ 茨城港常陸那珂港区中央ふ頭地区廃棄物埋立護岸締切部築造工事
事務所名	鹿島港湾・空港整備事務所
工事概要	本工事は、茨城港常陸那珂港区中央ふ頭地区廃棄物埋立護岸締切部の基礎工、本体工（セル式）、遮水工、上部工、付属工、仮設工を施工するものである。
下請工事概要	本下請け工事は、茨城港常陸那珂港区中央ふ頭地区廃棄物埋立護岸締切部の本体工において、鋼板セル・アークの製作を実施する。
優良下請表彰理由【工事】	本工事の鋼板セル・アーク製作作業は、複数の大型クレーンが狭隘な製作ヤード内で同時稼動する条件の下、豊富な経験と技術により適切に施工管理、安全管理を行うことで工期内に無事故・無災害で工事を完了させることに貢献した。
特筆すべき事項	・適切な施工管理と安全対策を徹底した。



優良工事及び優秀工事技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	とうあけんせつこうぎょうかぶしきがいしゃ とうきょうしてん 東亜建設工業株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	いわもと もりひさ 岩本 守央	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	かしまこうがいこうちくちゅうおうぼうはていふぞくしせつちくぞうこうじ 鹿島港外港地区中央防波堤付属施設築造工事(その2)		
工期	(自) 平成31年3月1日 (至) 令和元年12月20日		
事務所名	鹿島港湾・空港整備事務所		
工事概要	<p>本工事は、鹿島港外港地区中央防波堤付属施設の基礎工、被覆・根固工、上部工、消波工及び仮設工を施工するものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎工 基礎捨石2,631m<sup>3</sup>、洗掘防止マット敷設498m<sup>3</sup></li> <li>・被覆・根固工 被覆石3,736m<sup>3</sup>、被覆均し2,047m<sup>2</sup>、被覆ブロック製作・据付360個</li> <li>・上部工 上部コンクリート45.36m(737m<sup>3</sup>)</li> <li>・消波工 消波ブロック据付165個</li> </ul>		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、鹿島港外港地区中央防波堤付属施設の基礎工、被覆・根固工、上部工、消波工及び仮設工を施工するものである。</p> <p>施工場所は、気象・海象条件が厳しい地域であり、さらに、中央防波堤の隅角部と仮置堤との開口部に位置するために波浪が集中することから、船舶作業や潜水作業の安全確保と施工効率の向上が課題であった。</p> <p>このような状況化で安全かつ確実な施工を行うために、当工事では以下のように施工管理・安全管理の面でICT技術等を活用し、無事故・無災害で工期内に工事を確実に完成させた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎捨石・被覆石の施工では、事前に三次元水中測量(ナローマルチ)を実施することにより現況を詳細に把握し、また施工に際してもGNSSでの位置管理、機械均しの採用により、出来形と施工効率の向上を図った。</li> <li>・最大水深15m超の潜水作業では、波浪や濁りの影響の大きさを考慮した施工計画を立案すると共に、潜水位置や減圧を管理する潜水管理システムによる安全対策を実施した。</li> <li>・動揺が懸念される船舶の吊り作業では、接触災害リスクを低減した安全対策や作業効率の低下防止対策による工程遅延対策を行った。</li> </ul>		
表彰理由 【技術者】	<p>本工事は、鹿島港外港地区中央防波堤付属施設の基礎工、被覆・根固工、上部工、消波工及び仮設工を施工するものである。本工事の施工場所は中央防波堤と仮置堤の間で波浪が集中するため気象・海象条件の厳しい条件であるため、石材投入・均し、被覆・消波ブロック据付等の海上作業における施工管理・安全管理は特に重要である。</p> <p>このような状況下において、これまでの経験を活かし、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係各署調整や気象・海象条件の把握</li> <li>・施工管理や安全管理を実施するための施工計画</li> <li>・下請けの施工状況を常に把握し、安全且つ円滑に工事進捗させるための技術指導などの対応を行ったことにより、無事故・無災害で工事を完了させた。</li> </ul>		
完成又は施工状況写真			
			
消波ブロック据付状況		被覆石投入状況	

優良下請企業及び優秀下請技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 元請業者名	とうあけんせつこうぎょうかぶしきがいしゃ とうきょうしてん 東亜建設工業株式会社 東京支店
ふりがな 下請業者名	しんようけんせつかぶしきがいしゃ 神洋建設株式会社
下請工事種別	基礎工、プレキャスト部材（消波ブロック）据付工
下請代表者名	蔵元 忍
下請住所	東京都江東区福住1丁目13番7号
ふりがな 下請技術者名	あさくら ひろゆき 朝倉 寛之
職名	主任技術者
ふりがな 工事名	かしまこうがいこうちくちゅうおうぼうはていふぞくしせつちくぞうこうじ 鹿島港外港地区中央防波堤付属施設築造工事（その2）
事務所名	鹿島港湾・空港整備事務所
工事概要	本工事は、鹿島港外港地区中央防波堤付属施設の基礎工、被覆・根固工、上部工、消波工及び仮設工を施工するものである。
下請工事概要	本下請け工事は、鹿島港外港地区中央防波堤付属施設の基礎工、被覆・根固工、消波工及び仮設工を実施した。
優良下請表彰理由【工事】	本工事は、鹿島港の厳しい気象・海象条件の下、海上・既設防波堤上・ブロック製作ヤード等点在する各施工箇所の連携が求められる。そのような中、豊富な経験と技術により適切に施工管理、安全管理を行うことで工期内に無事故・無災害で工事を完了させることに貢献した。
特筆すべき事項	・適切な人員配置と安全対策の徹底